

岩舟地域会議だより

について

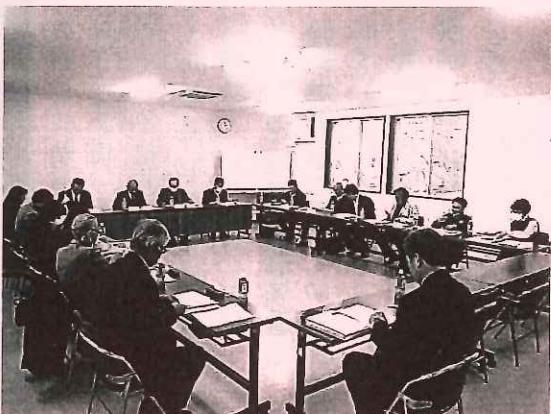
前回の会議内容を踏まえ
た各委員の意向調査の結果
を報告。

・歴史を紹介する素材として
赤羽根遺跡を挙げた。地
元としては貴重な遺跡であ
るので多くの人に訪れて欲
しいという思いがある。た
だ、現状は人が来てもそ
に遺跡があることはわから
ないので、PRと併せて遺
跡であることがわかるよう
な整備をする必要がある。
・さまざまな題材があるが、
絞り込みをどのようにする
か不安がある。

・季節ごとに紹介する、ジ
ヤンルごとに作る等の方法
はあると思う。
・市外からのお客さんを呼
び込むことが主目的である
ことを確認して進めてほし
い。

○議事1
第9回地域会議報告
平成29年2月23日(木)

■「岩舟のふるさとPR事
業」については地域会議の
中で必要に応じ意見照会、
進捗状況報告等していくこ
とにした。



次年度地域予算提案事業の
検討に向けた住民との意見
交換の場の設定について
地域会議が「平成30年度
に実施する地域予算提案事
業」を検討するに当たり、
地域住民の声を聞く機会と
して、意見交換の場を設け
てはどうか、具体的には地
域住民代表でもあるまちづ
くり実働組織の世話人と意
見交換してはどうか、とい
う提案である。

以下主な意見

・自治会の要望としてはふ
れあいトークで提案する方
が、実現可能性は高いとい
うのが大方の自治会の認識
と思う。
・地域予算の使い方として
4小学校区ごとに枠を振り
分けてはどうか。
・今まで地域会議では意見
を交換するという機会はな
かった。そういう機会を作
ることで、一度開

■5月ごろ地域会議とまち
づくり実働組織世話人の間
で意見交換会を開催する
とした。

○議事1(その他・情報提供)
平成29年3月23日(木)
栃木市公共施設適正配置計
画(案)について

【財務部 公共施設再編課】
市は合併により同時期に
整備された類似施設を数多
く保有している。今のまま
では今後改築、修繕等に莫
大な財政負担が見込まれる。
そこで総資産量の適正化、
長寿命化の推進、民間活力
の導入という3点を踏まえ、
平成57年度までの今後30
年間に施設総延べ床面積を
25%縮減するという目標
を掲げたガイドラインを策
定した。

催してもいいのではないか
と思う。

○議事1(その他・情報提供)
平成29年3月23日(木)
栃木市公共施設適正配置計
画(案)について

【財務部 公共施設再編課】
市は合併により同時期に
整備された類似施設を数多
く保有している。今のまま
では今後改築、修繕等に莫
大な財政負担が見込まれる。
そこで総資産量の適正化、
長寿命化の推進、民間活力
の導入という3点を踏まえ、
平成57年度までの今後30
年間に施設総延べ床面積を
25%縮減するという目標
を掲げたガイドラインを策
定した。

岩舟地域会議だより

栃木市総合計画とこのガイドラインを踏まえ、今後10年間の施設用途ごとの取り組み、横断的な再編や保全の在り方を示した本計画案について説明があつた。

以下主な意見

- ・施設を使用している人の声も聴いてもらいたい。
- ・著しく老朽化の進んでいる施設を含む再編は速やかに実施してほしい。
- ・サービス低下にならないよう進めて欲しい。
- ・コスモスホールで実施してきた事業は継続できるようにして欲しい。
- ・施設の必要性の精査を適切にかつ速やかに進めて欲しい。
- ・一極集中にならないよう進めて欲しい。
- 公共施設再編課としては今後も地域会議等で協議をしながら進めていく予定である。

まちづくり実働組織関連情報

【(仮称) 小野寺ふれあい会
くくり実働組織】設立準備会開催される

2月3日(金)小野寺地区公民館において次の二点について協議しました。

①災害時の行動マニュアル作りの進め方について

自治会ごとに話し合うかどうか検討した。結果、話し合いは、いつたん保留になりました。まず、仮称小野寺ふれあい会を認識してもらいうことが大事であるといふことになり、「仮称小野寺ふれあい会」の防災部会のメンバーを固め、会を知つてもらう努力をするこになりました。メンバーは自治会長を含む2~3名を各自治会から選出して組織します。

次回の準備会の日程は4/26(水)としました。

②ウォーキング大会の進め方について

歴史文化スポットに立ち寄りながらのウォーキング大会実施を検討することになりました。小野寺に数多くの歴史遺産に、なるべく触れてもらうようなウォーキング大会のコース案を、文化歴史部会で検討していくことにしました。

●3月11日(土)小野寺地区内の文化財・史跡を巡る

文化歴史部会で検討中のウォーキング大会を実施するに当たり、ふれあい会員17名で小野寺の文化財・史跡を巡りました。

参加者は文化歴史部会長であり、普段からボランティアで地域の歴史を紹介している永島正夫氏の案内を聞きながら、大慈寺や村



(写真は住林寺 本堂)

永島氏の解説の中には知られざる歴史を聞いて驚きの声が上がる場面もあり、身近な場所に貴重な歴史遺産があることを再認識する機会になりました。

まちづくり実働組織代表者会議開催される

2月 静和、岩舟、小野寺 南の各小学校区で代表者会

岩舟地域会議だより

議を開催しました。結果の概要は以下の通りです。3地区とも防災について進めていますが、具体的な取り組みとして「災害時の行動マニュアル作成」を以下の6点について自治会で検討することとしました。

1. 自治会住民が最初に避難する場所について
2. 最初に避難する場所までの経路と地区内の危険箇所について
3. 住民の安否確認を行う方法について
4. 自治会内の連絡網について
5. 自治会内の役割分担について
6. 自力で避難できない人の支援について

● 静和小学校区
・ 日時 2月7日（火）
・ 会場 静和地区公民館

については行動マニュアルを作成し、5月末までに提出することとしました。

● 岩舟小学校区
・ 日時 2月9日（木）
・ 会場 岩舟総合支所
・ 内容 岩舟小区の自治会については行動マニュアルを作成するが、提出は要されず、4月に改めて説明会を開催することになりました。

● 小野寺南小学校区
・ 日時 2月10日（金）
・ 内容 小野寺南小区の自治会については行動マニュアルを作成し、5月末までに提出することとしました。

● 地域の話題
静和二地区まちづくり協議会 発足する
12月22日（木）住民自ら組織する「静和二地区まちづくり協議会」が設立総会を開催しました。当会は、皆で見守り支え合いができ

・ 内容 静和小区の自治会については行動マニュアルを作成し、5月末までに提出することとしました。



①登下校パトロール
12月22日（木）住民自ら組織する「静和二地区まちづくり協議会」が設立総会を開催しました。当会は、皆で見守り支え合いができ

る『安全で安心なまちづくり』を目指して活動する目的的な団体です。

初めてパトロール活動を実施することにしました。活動は子どもの登下校パトロールと一般パトロールの2種類です。

岩舟地域会議だより第6号
平成29年3月31日発行
岩舟地域まちづくりセンター
(岩舟地域づくり推進課内)
〒329-4392
栃木市岩舟町静5133番地1
電話0282-55-7751 fax0282-55-4910
E-mail:i-chiiki@city.tochigi.lg.jp

| ◆活動時間 | …月～金曜日の登下校時間 |
|-------|--|
| ◆活動時間 | …第2、4土曜日の月2回で朝夕2回。夏季は7～00～19：00（4月～10月）。冬季は9：00～18：00（11月～3月）。 |
| ◆活動時間 | …第2、4土曜日の月2回で朝夕2回。夏季は7～00～19：00（4月～10月）。冬季は9：00～18：00（11月～3月）。 |
| ◆活動時間 | …第2、4土曜日の月2回で朝夕2回。夏季は7～00～19：00（4月～10月）。冬季は9：00～18：00（11月～3月）。 |
| ◆活動時間 | …第2、4土曜日の月2回で朝夕2回。夏季は7～00～19：00（4月～10月）。冬季は9：00～18：00（11月～3月）。 |